

第 332 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

アミノ酸、ペプチドの機能は食品分野を始め、化粧品、医薬品、臨床、様々な分野で注目されており、新たな製品や技術が開発されています。ここでは HPLC、LC/MS の技術が欠かせないものとなっており、それらを用いたアミノ酸・ペプチド分析の技術や装置も日々進化をしています。

本例会では、分析技術、装置の両面からアミノ酸、ペプチド分析の今を各講師より紹介いただきます。

期日 2019 年 2 月 28 日 (木) 13:00~17:15

会場 富士フイルム和光純薬株式会社 東京本店 8 階 会議室 A・B・C
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2 丁目 4-1 日本橋本町東急ビル TEL : 03-3270-8571
アクセス : 東京メトロ 三越前駅 A4 出口より徒歩 3 分, JR 東京駅 日本橋口より徒歩 12 分
(<http://ffwk.fujifilm.co.jp/aboutus/office/index.html>)

講演主題 「アミノ酸・ペプチド分析の今」

講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05)

(富士フイルム和光純薬 (株)) 昆 亮輔 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士初段)

1. 「HPLCにおけるアミノ酸誘導体化検出法の流れ」 (13:05~13:40)
(株) 島津総合サービス リサーチセンター) 三上博久 (LC分析士五段、LC/MS分析士初段)
2. 「臨床検体のアミノ酸分析の標準化の取り組み」 (13:40~14:15)
(味の素(株)イノベーション研究所) 中山 聡 (LC分析士初段)
3. 「長いキャピラリーカラムを用いた多成分ペプチドの分離・検出」 (14:15~14:50)
(信和化工 (株)) 小林宏資 (LC 分析士三段、LC/MS 分析士初段)
4. 「アミノ酸アナライザーの最新機種について」 (14:50~15:25)
(株) 日立ハイテクサイエンス) 伊藤正人 (LC 分析士四段)

休憩 (20 分)

5. 「簡単・迅速・高感度!アミノ酸分析!」 (15:45~16:20)
(日本ウォーターズ (株)) 朝日優介 (LC分析士初段)
6. 「アミノ酸分析に用いられる標準物質」 (16:20~16:40)
(富士フイルム和光純薬 (株)) 早川昌子 (LC分析士初段)
7. 総括「アミノ酸・ペプチド分析の今」 (16:40~17:15)
(東理大) 中村 洋 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段)

参加費 LC 研究懇談会会員 : 1,000 円, 協賛学会 (日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会) 会員 : 3,000 円, その他 : 4,000 円, 学生 : 1,000 円 (参加費は当日申し受けます。申込み締め切り後の参加費は、すべての種別で 1,000 円増額となります。)

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで交流会を開催します (会費 4,000 円)。希望者は事前にお申し込みください。参加費は当日申し受けます。申込み締め切り後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限って受け付けます。キャンセルは前日までに必ずご連絡ください。

申込締切日 2019 年 2 月 21 日 (木)

申込方法 参加希望者は、氏名、勤務先 (電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAX または E-mail により下記宛お申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
公益社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[TEL : 03-3490-3351, FAX : 03-3490-3572, E-mail : kondankai-hp@jsac.or.jp]